

平成27年度第3回学校協議会

日時 平成28年2月24日(水) 15:30～

場所 佐工会館(同窓会館)1階

1. 開会の挨拶
2. 校長挨拶
3. H27「地域産業連携重点型」工科高校としての取り組み(佐野工科地域コンソーシアム)の報告(教頭より)
4. 事務局報告

①平成27年度「学校経営計画評価」報告(校長)

②各分掌の報告

ア) 教務部報告(教務部長より)

イ) 生活指導部報告(生活指導部長より)

ウ) 進路指導部(担当首席より)

5. 平成28年度「学校経営計画(案)」説明(校長より)

6. 教育アンケートの見方説明(担当首席)

7. 全体協議

○ 入学満足度、登校満足度、授業理解度について、アンケートの取り方を検討しては。

例) 項目の追加 足りないものは何か。
して欲しいことは何か。

○ 入学満足度が生徒と保護者で違いすぎるがなぜか?

Ans. 例えば生活指導部の指導で、生徒は厳しいと感じるが保護者はありがたいと感じているのでは。

○ 離職率に関して、離職した後の学校としてのサポートはあるのか?

Ans. 学校に訪ねて来て相談するケースがある。また、近年は教員の転勤ペースが早く、卒業生と担任とのつながりが薄くなっている。

○ 離職後の再就職率は?

Ans. 正社員としては3割程度

○ 資格取得者数が少ないのでは?

Ans. 例年よりは少し少ない。教師も頑張っているが、生徒の取り組みが課題かも知れない。また、受験料などの経済的な負担も減少の理由かも知れない。

その他

○ 入試制度に関して。

- ・ 落ち着いた学校であり、一般入試になってどの様な影響が出るのか心配している。
 - ・ 事前調査では工科高校9校中7校で定員割れの状態である。
 - ・ 高校選びは点数(輪切り)の風潮があるが、それで高校選びをすると大変なこととなる。
- 平成28年度のインターンシップの受け入れを企業にお願いしたところ、佐野工科の生徒ならぜひ来て欲しいとのことだった。佐野工科の生徒は技術、資格を身に付けている。紹介できて良

かった。

- 学校の宣伝効果がどれほどなのか見えない。保護者や中学校の先生がどの様に理解しているのか心配。
- 学校の努力には感心している。例えば、遅刻数を現状（H27 年度850件）に保ち続けることは大変なことだし、また、教育活動アンケート（保護者用）から「学校は家庭への連絡や意思疎通を積極的に、きめ細かく行っている」と思っている保護者が98%もいることはすごいことだと思う。